

実績ある責任施工体制とすぐれた防水システムが安心をお届けします。

ロンシール工業（株）の製品とロンプルー防水事業協同組合の施工体制による万全の施工をお約束します。

「ロンシール工業株式会社」
「ロンプルー防水事業協同組合員」
連名による協同保証システム。

万全の防水工事
責任施工体制 全国230社

ロンシール工業株式会社
LONSEAL



ロンプルー防水事業協同組合
LONPROOF

循環型社会に対応した
環境にやさしい防水資材

シート防水のパイオニア
50年以上の歴史に裏づけられた
信頼の防水工法

ロンシール工業株式会社

防 水 事 業 部 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

防 水 営 業 部

東 京 営 業 所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

札 幌 営 業 所 〒060-0042 札幌市中央区大通西12-4-69 あいおいニッセイ同和損保 札幌大通ビル6F TEL.011-271-0411 FAX.011-271-0422

仙 台 営 業 所 〒981-0915 仙台市青葉区通町2-5-28 アクス通町5F501号 TEL.022-301-8788 FAX.022-301-8767

北 関 東 営 業 所 〒331-0812 さいたま市北区宮原町3-376-1 サンフィール大宮宮原403号 TEL.048-664-1511 FAX.048-664-3431

横 浜 営 業 所 〒231-0013 横浜市中区住吉町1-14 第一総業ビル6F TEL.045-662-7370 FAX.045-661-0860

大 阪 営 業 所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島6-9-27 新大阪メイコービル4F TEL.06-6304-2704 FAX.06-6304-6948

名古屋営業所 〒460-0002 名古屋市中区丸の内3-6-27 EBSビル4F TEL.052-950-3200 FAX.052-950-3213

広島営業所 〒732-0827 広島市南区稲荷町2-16 広島稲荷町第一生命ビルディング4F TEL.082-506-2500 FAX.082-506-2514

福岡営業所 〒812-0008 福岡市博多区東光2-6-6 第3フジクラビル2F201号 TEL.092-472-5857 FAX.092-473-6179

首都圏営業所 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

営業推進グループ 〒130-8570 東京都墨田区緑4-15-3 TEL.03-5600-1866 FAX.03-5600-1846

ホームページアドレス <https://www.lonseal.co.jp/>

ロンプルー防水事業協同組合

ホームページアドレス <http://www.lonproof.or.jp/>

事務局 〒130-0021 東京都墨田区緑4-15-3 ロンシールビル1F TEL.03-5600-4036(代) FAX.03-5600-4037



弊社は 40 年の実績を誇るシート
防水材料の優良メーカーの団体
である当工業会の加盟会社です

合成高分子ルーフィング工業会
<http://www.krkroof.net>

お問い合わせ・お申し込みは

※印刷の都合上、実物と多少異なる場合がございます。予めご了承ください。

※当カタログは、発行時点の仕様・商品情報に基づいて作成しております。

そのため、都合により予告なく仕様変更・廃番・色柄の改訂を行う場合もございます。

※当カタログは、仕様・商品の概略のみ記載しております。詳細につきましては、

各仕様書・要領書をご確認ください。

※当カタログの無断転載・複製を禁じます。

2018年11月版

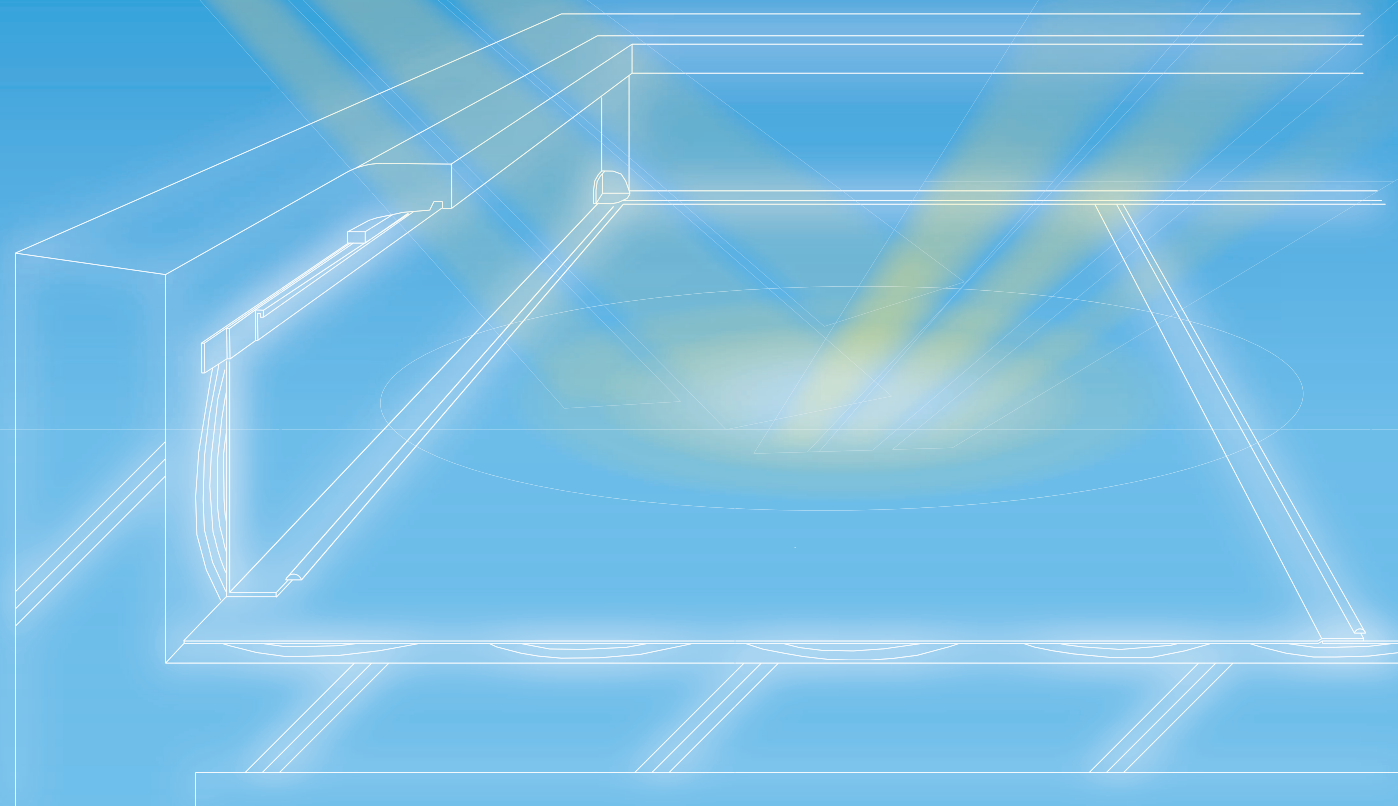
PRINTED WITH SOY INK このカタログは印刷インキに大豆インキを使用しています。
大豆インキはVOC（揮発性有機化合物）の発生が少なく、地球環境の保全に貢献します。

2018.10.S3.21.G.G

LONSEAL

屋根の温度を下げて、ライフサイクルコストも下げる

「遮熱防水工法」



ロンシール

建物の資産価値を守る ロンシールの遮熱(高反射)防水工法

グリーン購入法
対象商品

「太陽からの熱は、建物にダメージを与える」ということ、ご存知ですか？
太陽熱を屋根面ではね返すロンシールの「遮熱(高反射)防水工法」は、
建物を熱から保護することで、冷房費を削減させるとともに、
耐久性にすぐれているので、改修サイクルを大幅に延長でき
建物のライフサイクルコストの低減を実現します。



建物の資産価値を守る

太陽熱から建物を守る遮熱防水工法は、
建物の資産価値を保つための、心強い味方です。

- 特長**
- **太陽熱を反射**
太陽光中の近赤外線を反射、夏季の冷房効率の向上に貢献します。
 - **高耐久化**
防水層の温度上昇が抑えられるため、劣化を抑制、改修サイクルの延長に貢献します。
 - **汎用性**
一般の防水ルーフィングをシャネツルーフィングに置き換えるだけで、
遮熱工法に変更が可能。マンションの屋上改修や工場・ショッピングセンターなど
大規模建築物に最適です。
 - **遮熱塗料もご用意**
今の屋根をそのまま遮熱防水に。
塩ビ系防水シートに直接塗布可能の高日射反射率(遮熱)塗料もご用意しております。

遮熱(高反射)・高反射防水仕様
ロンプルーフシャネツ・ベストプルーフシャネツ
防水仕様

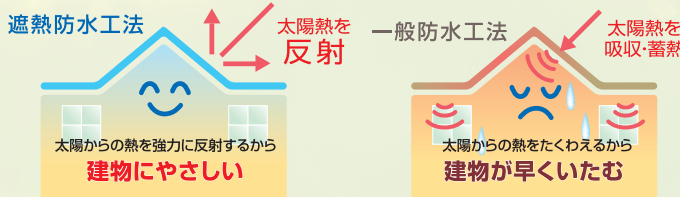
》 P3~5

高日射反射率(遮熱)塗料
ウェザートップシャネツ

》 P6

遮熱(高反射)とは？

太陽光(熱)を反射することで夏場の温度上昇を抑え、建物に伝わる熱の量を減少させます。これまではコンクリートなど蓄熱体として使用する、断熱工法が数多く採用されてきましたが、建物の維持コスト削減の観点からも、遮熱工法はこれからの時代の建物に求められる新しい工法です。



グリーン購入法とは？

国等の公的機関や独立行政法人等が率先して環境物品等(環境負荷低減に資する製品・サービス)の調達を推進するとともに、環境物品等に関する適切な情報提供を促進することにより、需要の転換を図り、持続的発展が可能な社会の構築を推進することを目指すための法律です。

品目の分野・分類	判断の基準・配慮事項*
公共工事-資材 (高反射率防水)	【判断の基準】 近赤外域における日射反射率が50.0%以上であること。 ＜備考＞ 1. 本項の判断の基準の対象とする高日射反射率防水は、日射反射率の高い顔料が防水層の素材に含有されているもの又は日射反射率の高い顔料を有した塗料を防水層の仕上げとして施すものであり、建築の屋上・屋根等において使用されるものとする。 2. 日射反射率の求め方は、JIS K 5602に準じる。

※環境物品等の調達の推進に関する基本方針(平成24年2月7日変更閣議決定)より抜粋

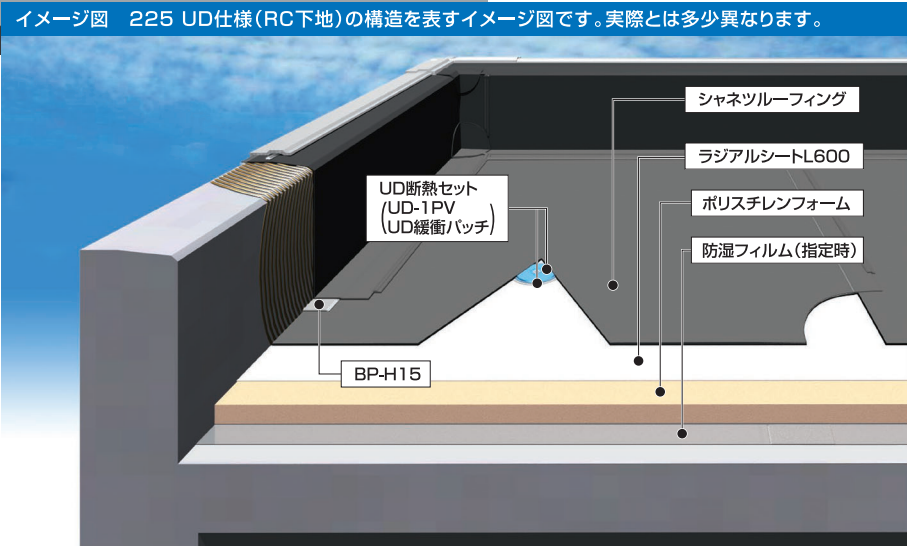
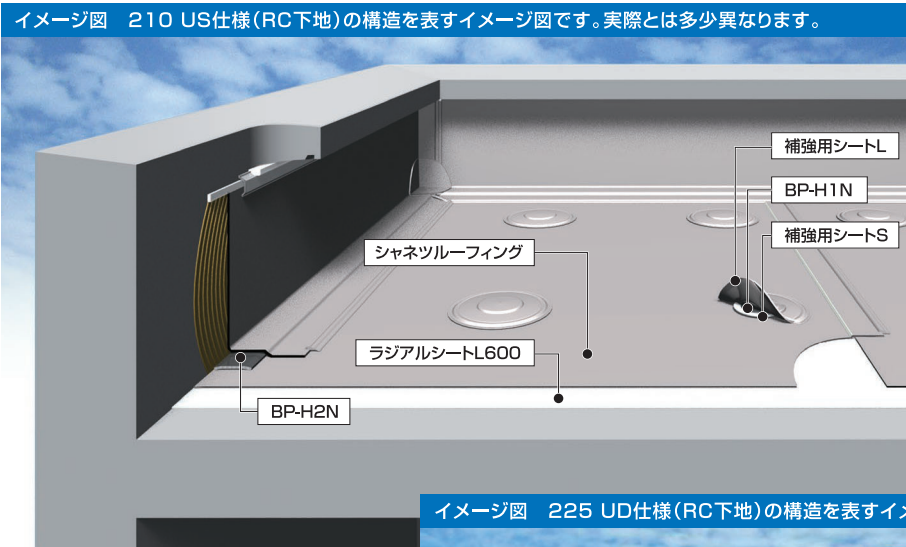
遮熱(高反射)・高耐久防水仕様

ロンブルーフシャネツ・ベストブルーフシャネツ防水仕様

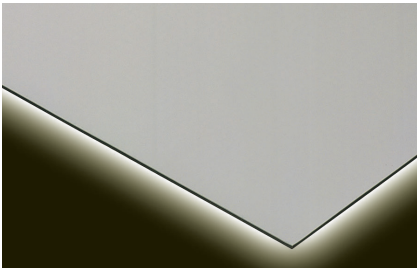
グリーン購入法適合

シート防水業界初の遮熱(高反射)ルーフィング*1を使用した屋上防水仕様です。
用途に合わせて、1.5mmの「ベストブルーフシャネツ」と2.0mmの「ロンブルーフシャネツ」をご用意。
すぐれた防水性能はそのままに、ハイレベルの遮熱(高反射)性能を発揮します。

*1 当社調べ



シャネツルーフィング(防水シート)



用途に合わせて、3種類のシートをご用意しています。

■素材 塩化ビニル樹脂系
(JIS A 6008:合成高分子系ルーフィングシート一般複合タイプ塩化ビニル樹脂系)

ホワイトグレー
LSN-51
BSN-51
BSNT-51

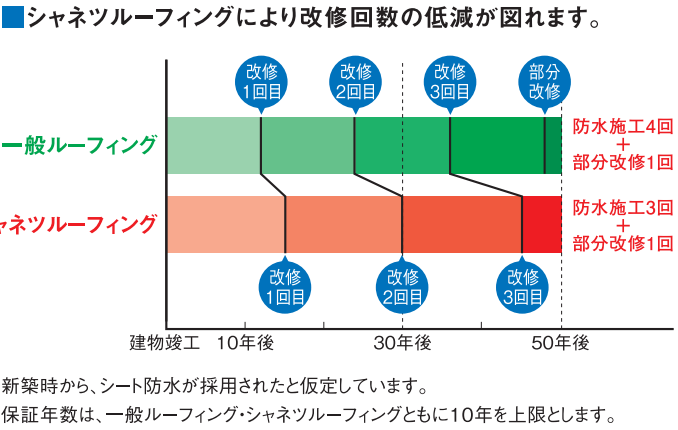
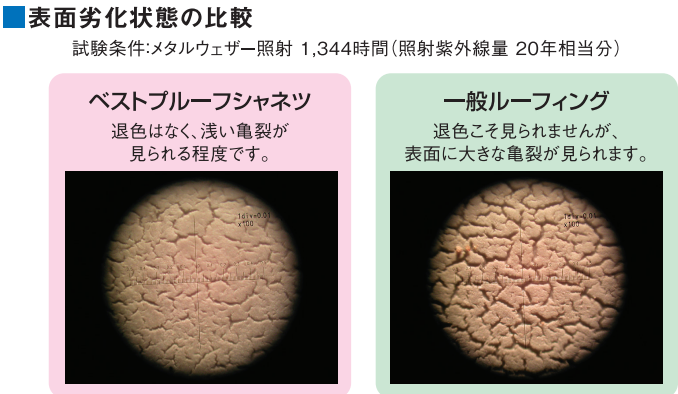
グレー
LSN-54
BSN-54
BSNT-54

ルーフィング	規格・色数	重量	備考
ロンブルーフシャネツ	2.0mm厚×1,200mm×10m×2色	2.6kg/㎡、31kg/巻	遮熱(高反射)タイプ(歩行対応)
ベストブルーフシャネツ	1.5mm厚×1,230mm×20m×2色	1.9kg/㎡、47kg/巻	遮熱(高反射)タイプ(非歩行)
ベストブルーフシャネツ立上り用	1.5mm厚×1,830mm×10m×2色	1.9kg/㎡、35kg/巻	遮熱(高反射)タイプ(非歩行・立上り用)

高耐久ルーフィングで改修サイクルを延長

シャネツルーフィングは汎用ルーフィングに比べ高耐久。
シャネツルーフィングと汎用ルーフィングを同時に促進劣化試験を行った結果、表面状態に大きな差が現れました。
亀裂の入り方から、シャネツルーフィングの方が、劣化が抑えられることが証明されました。よって、改修サイクルの延長にも貢献します。
改修サイクルが延長されることにより、建物がその寿命を全うするまでのトータルの改修費が低減できるとともに、建物管理の手間を軽減するメリットがあります。

※防水性能の保証は、一般ルーフィング・遮熱ルーフィングともに10年です。



さまざまな屋根に適用可能です

「ロンブルーフシャネツ」「ベストブルーフシャネツ」は、一般ルーフィング「ロンブルーフエース」「ベストブルーフ」をグレードアップしたルーフィングです。これらシートが適用できる工法のはぼすべてに対応可能で、さまざまな屋根に活用できます。



工 法	仕 様	用 途	適 用		標準仕様書	
			ロンブルーフシャネツ	ベストブルーフシャネツ	国土交通省	日本建築学会
接着工法	110仕様	非歩行／歩行	○(歩行)	○(非歩行)	S-F2	S-PF
断熱接着工法	123仕様	非歩行	◎	◎	SI-F2	SI-F2
断熱接着工法(歩行対応)	125・127仕様	歩行	◎	—	S-F2相当 (SI-F2相当・SI-M2相当)	S-PF相当 (S-PFT相当・S-PMT相当)
機械的固定工法	210仕様	非歩行／歩行	◎(歩行)	◎(非歩行)	S-M2	S-PM
断熱機械的固定工法	225・227仕様	非歩行	◎	◎	SI-M2	S-PMT
金属下地屋根断熱機械的固定工法	SD仕様	非歩行	◎	◎	—	参考となる仕様(ノ)

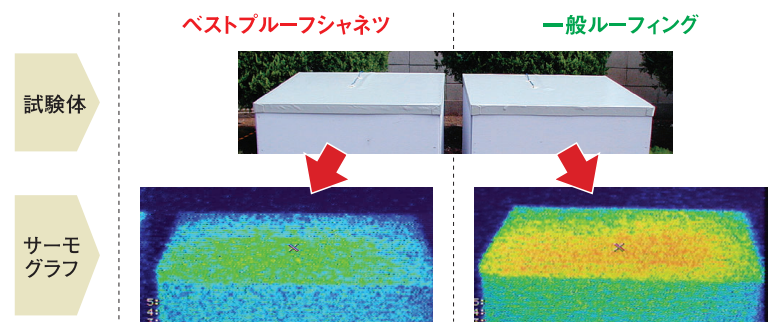
※ベストブルーフシャネツ:非歩行用途用防水シート(点検程度は可)、ロンブルーフシャネツ:歩行可能(工法上不可の場合は不可)
※標準仕様書・国土交通省:国土交通省 公共建築(改修)工事標準仕様書(平成28年度版):接着工法 t=2.0mm、機械的固定工法 t=1.5mm、以外は特記対応
※標準仕様書・日本建築学会:日本建築学会 建築工事標準仕様書(JASS 8)(平成24年版):接着工法・機械的固定工法 t=1.5mm、以外は特記対応

ハイレベルの遮熱性能 日射反射率 最大約70%で、屋上表面温度をダウン

シャネツルーフィングは、一般ルーフィングと比べ、日射反射率(赤外反射率)を最大約70%と飛躍的に向上させたルーフィングです。高い反射性能により、屋上温度を抑制します。その結果、躯体の熱変動・蓄熱が抑えられ、建物の保護効果が期待できます。また、冷房効率のアップ、ヒートアイランド現象の緩和に貢献します。

※一般ルーフィングの表面温度80℃の時、グレー色同士の比較

■ベストブルーフシャネツの遮熱性能をサーモグラフで見ると…

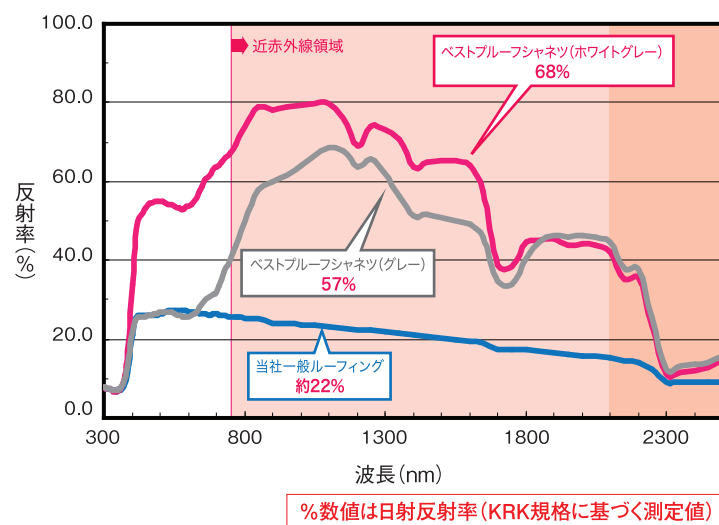


日射反射率とは……

日射反射率は熱となる光(赤外線)の反射能力を示します。つまり、反射率が高いほど、温度上昇が抑えられることになります。シャネツルーフィングは約55～70%のすぐれた反射性能を持ち、屋根面の温度上昇が抑えられます。その結果、屋上面から建物に入る熱量が少なくなり、冷房負荷低減＝冷房費節減効果を発揮します。また、蓄熱・熱変動も抑えられるので、建物を保護する効果も期待できます。

平成22年度4月からグリーン購入法特定調達品に高日射反射率防水が加わりました。

■分光反射率グラフ(300nm～2500nm)



日射反射率について

日射反射率は、光の中の「物を温める性質を持つ赤外線領域の光(780nm～2500nm)」に着目し、太陽光の内、地上に到達する強度の比を換算・平均化した数値(=赤外反射率)です。そのため、分光反射グラフ(図5)で80%近い値を示しても、反射率としては70%となります。(合成高分子ルーフィング工業会(KRK)規格 S-001 高反射率防水シート) また、JIS・東京都などの基準にある日射反射率は、温度上昇への影響が少ない可視光領域まで含む数値を使用しています。この場合、数値が高いほど反射率はすぐれてはいますが、同時に眩しく感じる可能性があり、周辺環境への影響も考慮する必要があります。

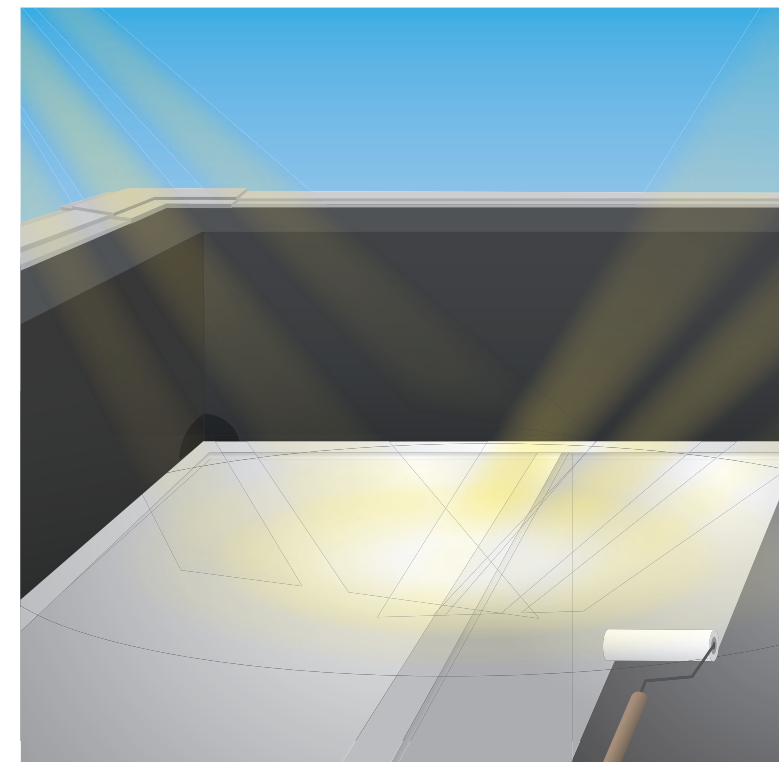
高日射反射(遮熱)塗料 ※近日発売予定

ウェザートップシャネツ

グリーン購入法適合

(非歩行用)

プライマー無しで塩ビ防水シートに直接塗布できる水性1液型塗料。
高反射による高い遮熱性能で建物を熱から保護します。



ウェザートップシャネツ

■素材 アクリルシリコン樹脂系エマルション

■粘度 1,000～3,000mPa・s

■荷姿 16kg



■用途 塩化ビニル樹脂系防水シートの塗替え(非歩行タイプ)

■外観 つや消し平滑仕上げ

■色数 3色



注)印刷見本ですので、現物とは若干色差があります。

■塗布量 0.3～0.5kg/㎡(2回塗布)

※受注生産品(納期約2週間)

すぐれた遮熱性能

太陽光の近赤外線領域の光を効率よく反射するため、建物の温度上昇を抑えます。

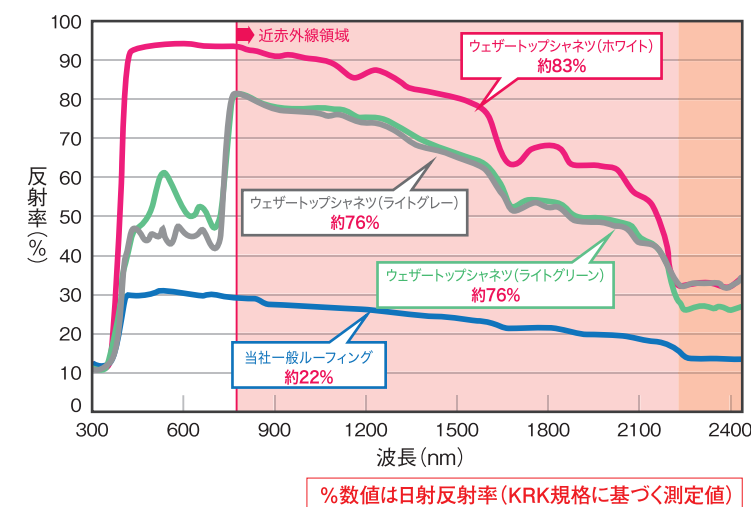
施工しやすい作業性能

プライマー無しで塩ビ防水シートに直接塗布できる水性1液型塗料。取扱いも容易で、匂いも少なく、危険物にも該当しない環境にやさしい塗料です。

強靱な塗膜による高耐候性

高耐候性アクリルシリコン樹脂系塗料が強靱な塗膜を形成。耐候性にすぐれ、長期にわたり劣化の原因である紫外線から塩ビ防水シートを保護します。

■分光反射率グラフ(300nm～2500nm)



■ランプ照射試験(サーモグラフによる比較)

